

## LK-ST9とLK-ST5,LK-ST6を接続する

内容をよく読み改造・拡張してください。

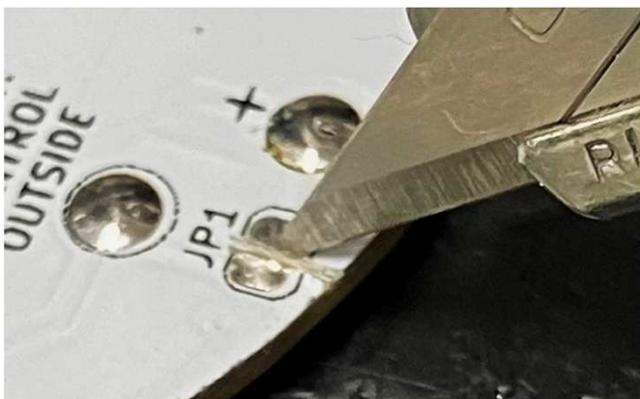
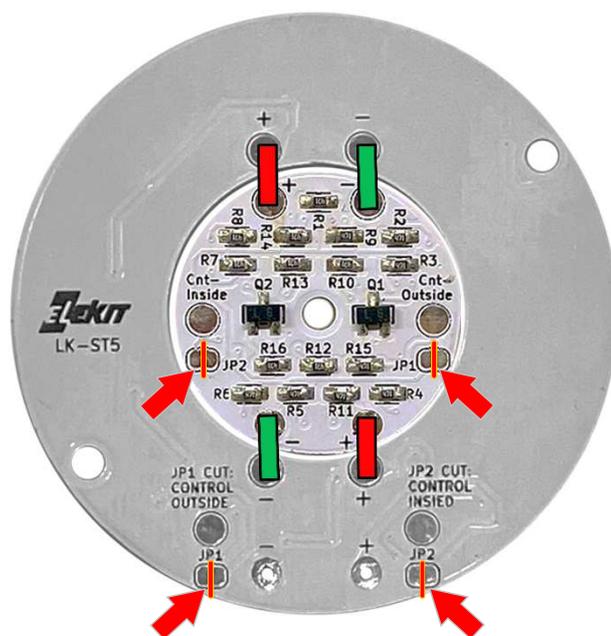
### ●拡張用端子について

LK-ST5/LK-ST6の基板裏側にあるJP1、JP2のパッドとパッドの間の配線を切って、拡張端子にLK-ST9の制御信号を入力すれば、内側のLEDと外側のLEDをそれぞれ点滅制御できるようになります。

#### ①LK-ST5とLK-ST6を合体したものを準備します。

合体の方法は、「LK-ST5とLK-ST6を合体する」を参照してください。

#### ②LK-ST5とLK-ST6のジャンパー(JP1とJP2)を改造します。 パッドとパッドの間の基板上の配線をカッターで切ります。



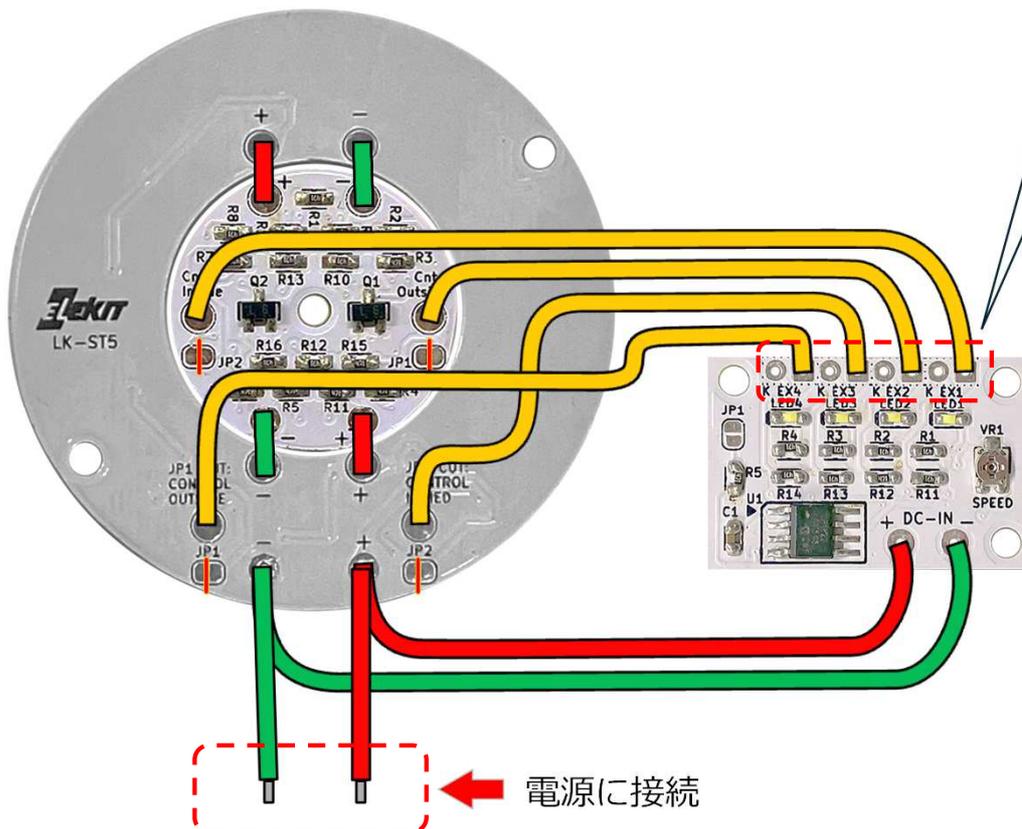
パッドとパッドの間に溝をつくるようなイメージでカッターの刃で深く切り込みます。

※ケガに注意

※関係ない場所の配線を切らないように注意

③LK-ST9とLK-ST5、LK-ST6をビニールコードで図のように配線します。

LK-ST6の「Cnt-Inside」をLK-ST9の拡張端子Ex1の**A側**に接続します。  
LK-ST6の「Cnt-Outside」をLK-ST9の拡張端子Ex2の**A側**に接続します。  
LK-ST5の「CONTROL-INSIDE」をLK-ST9の拡張端子Ex3の**A側**に接続します。  
LK-ST5の「CONTROL-OUTSIDE」をLK-ST9の拡張端子Ex4の**A側**に接続します。



③電源をつなぐと、内側のLEDと外側のLEDが、LK-ST9の点滅タイミングと同じように順番に点滅します。

※上記のように配線している場合は、内側から外側に広がるように順番に点灯します。配線をつなぎ変えると、外側から内側に向かって点灯させることもできます。好みに応じて配線してください。